臥遊集

西順本

伊地知文庫
文庫20
185

文庫20
185

連詩比況集

伊地知氏蔵書冊

宗長作

夫連歌八雲のながれより出て基感情言葉の深し
水の水よりも出て水よりも清きが如くなる是を
賢なるも愚なるも安を同じくして是を歌
宗祇法師といへる人あれども御伝流をうつし
敬公乃風をあらため給ひ道を行ま
ま法師なるを法師なるを法師なるを達
なるまいこと法師なるを不敢
なれども道を弘めんとの
庭訓をうけ給ひ九重の花の下にもなむ

知

諒

渎

思

用

事

目録

一 蓮乃葉
二 乙女の菖蒲
三 蜜柱
四 淀川
五 乙食袋
六 逆茂木
七 庭草
八 雲雀の巣
九 二疋の犬
十 合鷲
十一 里之道
十二 ちゝ
十三 階
十四 錦織文
十五 人乃顔
十六 四重の月
十七 分限
十八 有之
十九 もゝの巣
二十 下緒
廿一 梅花
廿二 西施
廿三 犬
廿四 皮袋
廿五 摘子
廿六 ゆつの事
廿七 扇花大小
廿八 三子乃樽
廿九 能之助
卅 手裏
卅一 掛絵
卅二 古漢之新水

卅三　袋の下金
卅四　下手猫不
卅五　塩責合戦
卅六　堀疫
卅七　京の小姓
卅八　袋の結(絹)帯
卅九　鬼瓦屋金上人
四十　お俳諧利
卅一　商人の表
卅二　大的
卅三　苗を植く

一　蓮の花

同じ蓮を分ける事いとかしこし
なの句知らぬ人はなかるべし
ちくさ分けたる句なり
はちすの花を分けたる句
花を蓮に連ねたる句
ものの形を蓮にたとへ
古き歌に新しき
句をよみ作る是是
蓮のうてなに
作れる

[illegible]

二五　大菩薩峠

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四　淀河

同會席より所々に於て拾ひ
集めたる書籍や　若又その利益
上下に於て多くの品あり上流に
利根の著あり上流利根京小石川の
流れを上下に利根上流に
流れ者の所多く　此山門なる岩
きりの高く流れ地に田の
来る国の国境河内上流
流れ人の住む有り　此
の所に居る水流

連方時の別荘乃ち此門のごとくにあり
まはりを此流れる上に和国賦に詩を
はべる行振宗和尚来りけり
さしつくりなる如くなる
かるみて世界は流れ
河原を越えんと
何所なる満潮
よりの水なり

五　七食堂

同会連方生徒人数
作一之又作所作
答文諸道二道を知
道を作

歌を

知らい人間を形容する人間を
[illegible]
の道を[illegible]
黄帝法の後世の[illegible]
為[illegible]
[illegible]
[illegible]

六　逆茂木

問云逆茂木の事[illegible]
一説　答云[illegible]
[illegible]
[illegible]

人毎の習ひ知り知れるものとしてこれを
学ぶべし一ヶ条を人に伝へ
なすべきなり

八　雲菴宗

問云連句の義を尋ねる
和歌の道なれば又俳諧
なるべし　答云宣長云君子授本立道
所云俳諧道とは
なるべきと云ふ也又此言所要
なるべきと云ふ
言葉を小鳥と生の信
ずるべきなり
乎俳諧を事とする也是廣言をつけるべ

なるべきなり
ものの作りてのかけ
ものなるべきなり
道なるべきを
道なるべきを
道なるべきを

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十一　里の道

[illegible]

十二　仏家

[illegible]

[illegible]

上つけ下けの[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十三　きりはし

[illegible]

[illegible]

十四　錦緞交

會席[illegible]

又あり三まきまきのうちに前の句はけ
ちとはれ西ふこうに

十七　人のほ

同云上ちかのかみのうちにあるうちはけ
ばかりなる言葉はのちよりあるる
のうちにうちあるうちにうちにうちも
過ぎにうちにうちにうち

人まことに学ばんと欲せば　答
道に学ぶ道は三章四章の仁義にあり
天台宗の教行証説三章の位を立てわ
連方丈に四章の法門あり　言初の
門をいかんぞ知らんと欲せば
行ずるを待つべし
仁義の道を学ぶ
たる花を見るごとし　入門
八幡宮に参詣する文の道
くはいたるにはかずをを
なるもおろかに思て
まかせたる高見ぬ

道を学ぶ者は文質彬々
後君子なり　質なき
ものは肉なき骨なるがごとく
言を知ることを道子孔子
五十有五にして志学三十にして立
四十にして不惑五十にして天命を知る
十四年順七十にして従心所欲
不踰矩と云ふ語金言なり

十七　分限

夫人の学ぶべき道は貴賤ねたる事
なり連方丈又出世法道を取あつかく

[illegible]

十八　有之

[illegible]

[illegible]

十九　むの紫

[illegible]

[illegible]

二十

[illegible]

[illegible]

廿一

錦の[illegible]

[illegible]

[illegible]十人百人
[illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]

同云上もおりひとりいむ事をもて悲
哀をもてもはら芸をもて
なるものもまき方をもて別行要也とて
唐の越の国小西施といつる美人のかいし
按ずるに胸をはりはなはだしむ事を
影響いとく顔のうちをもて也出
美人ありわく也其陳の女ひとり眉を
かの絵をみさせ出たるに
ひとりやまと人今ひとり
家をもてもてつかひて
世四

踏踏皮

一句のうちかけあり事行要
ゆえなの二句の上下はたられ
ともに来ぬ
出ぬ上乃二句
なりとも未
五七の三句
らく来ぬ
河つる
五四の上下
更ひとりとも
よき衣
こそ
わらはこそ
拙なりとも

[illegible]

又六国[illegible]

[illegible]

北人　猫子

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

廿七　前句の大小

同じ連句なれども小句は大なるもあれば大小句は大なるもあれば小句は大なるもあれば連句は大なるもあれば小なるもあれば連句の大小句の大小は句の高低

[illegible]

強力の行ふ八文字屋の駒乃かつらの所へよこすれども云句よりあむあ
さらはる紙のわうさを大
小句は連句の大小を云ふ
うらの所へよこすれども強力の伴
うるもあるを拙かりけるとく
折櫃せる作なれども拙いとていへ
さりけるとて作者をとくとくと見る所合
口傳なり

廿八　三ヶのひとり

初ものの紙をたまはりけるを

紙のをくりの事をいのりの事

障りなくして国をたもつ

をくりをたまはりて

麿障なく

冥よりなりよりの事

廿九　義乃

たゞ今古人の連句

わすれ

三十　千越

成ハ下ニ成ハ初ものの有上

連句ハ紙

其ゆへ

元屋の

上の手紙

廿一　かけ物

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

世三　紙衣乃戸金

文質相兼る道理なれども[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

世七　惟貞合戦

連貞ハ新田義貞ニ[illegible]れ[illegible]
[illegible]郎ハ[illegible]又[illegible]連貞
[illegible]ハ[illegible]人の[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]

[illegible]ハ[illegible]連貞
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]

八六　[illegible]

[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]

[illegible]

世七　[illegible]の水

[illegible]

[illegible]

[illegible]

世八　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

世九　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四十　大仏の名書刺

百二いらつめてうの黒ぬらすとい[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四十一　高人のよろい衣

連立ちてまゐしまゐ[illegible]

[illegible]

四十二　苗をぬく

[illegible]

四十三　大的

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]